



6次化・農商工連携支援事業等活用事例集

～あなたの「プラン」サポートします!～



発行：鳥取県
商工労働部 兼 農林水産部
市場開拓局 食のみやこ推進課

6次産業化・農商工連携支援事業への取り組みをお考えの方へ

6次産業化とは、農林水産業者（1次）が加工（2次）、流通・販売（3次）も行い、経営の多角化を図ることを言い、農商工連携とは、農林水産業者と商工業者がそれぞれの有する経営資源を互いに持ち寄り、新たな商品・サービスの開発を行うことを言います。

県の6次化・農商工連携支援事業では、6次化に取り組む農林漁業者を始め、県内農林漁業者と連携して加工品を製造する食品加工業者等が自ら策定したプランに基づき補助事業を含めた支援を行ってきました。本事例集では、これまで策定されたプランのうち成功事例や取り組みの紹介をしています。以下は、自らが策定したプランの目標達成に至らなかった要因を分析し、目標達成に向けた県の支援体制を記したものです。今後新たな取り組みを検討していただく際の参考にさせていただけると幸いです。

現状の課題

6次産業化・農商工連携がうまくいかない事業者は…

- プラン目標の達成率が低い
- プラン策定、プラン認定後のフォローアップが不十分

課題の要因

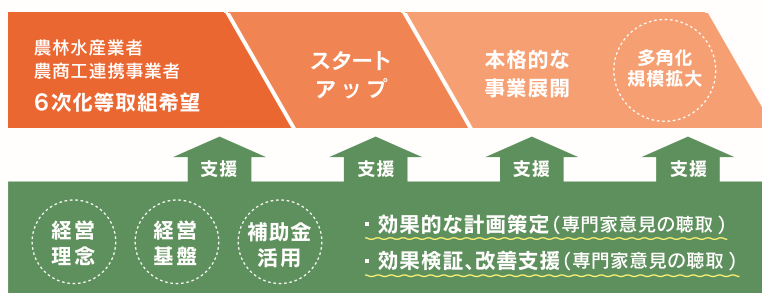
- ・マーケティングや販促活動が不足しプラン想定数の販売ができない
- ・計画通りに原材料の確保ができず加工品販売数を確保できない
- ・商品の品質が想定よりも低く、販売に至らない
- ・商品が競合し、予定していた販売が不振となる
- ・予定していた販路が不調となり販売数が増えない
- ・計画が過大であった



- ✓ プラン策定時に専門家等の第3者の意見を徴する機会を設け、実現可能なプラン策定を目指す
- ✓ プラン期間中に専門家等による評価の機会を設け、フォローアップを受けられる体制とする

見直し

6次化・農商工連携支援イメージ



高付加価値
所得向上
経営安定



関連補助金のご紹介（一部抜粋）

鳥取県では6次産業化・農商工連携を目指す農林漁業者や食品加工業者に商品開発・施設整備・規模拡大・販路開拓までステップに合わせた様々な支援を行っています。その一部をご紹介します。

商品開発

事例① 加工品を開発したい

【もうかる6次化・農商工連携支援事業（スタートアップ型）】

農林漁業者等が行う試作・委託製造・テスト販売・マーケティング等を支援

農林

設備整備

事例② 加工に必要な施設・機器を整備したい

【もうかる6次化・農商工連携支援事業（6次産業型・農商工連携型）】

農林漁業者等が行う6次産業化に必要な加工施設、機械整備、販路開拓等の支援
県内農林漁業者と連携して加工品を製造する食品加工業者等に対する施設整備を支援

農林

【鳥取県産業成長応援補助金】

県内に工場又は事業所を新設・増設する企業の、その初期投資等に係る費用を支援

商工

規模拡大

事例③ 規模拡大や新商品・新サービスを提供したい

【食品産業・6次産業化交付金（鳥取県6次産業化関連事業交付金）】

農林漁業者団体、農林漁業者等と連携する中小企業者等が行う、多様な業種の連携による新商品・新サービスの提供について大規模な取組を行うための設備投資などを支援

農林

販路拡大

事例④ 県外へ販路を広げたい…

【おいしい鳥取PR推進事業（農産物等販路開拓支援事業）】

県外の消費者と県内の生産者との県内での交流や、県外小売店と連携したテスト販売や試食販売、県外への販路拡大を支援

農林